

平成27年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	4. 母子保健推進事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康増進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
経常	補助	計画	0	0	1,620

実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	5年間計画額	-
	基本施策3	健やかな親子づくりに取り組むまちにします	平成23年度	-
			平成24年度	-
			平成25年度	-
	施策1	妊娠・出産・育児の各期に応じ母子の健康保持に必要な支援を行います	平成26年度	-
			平成27年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		1,979

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									0
本年度当初査定額									1,979

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 母子保健に関する健康教育、個別相談、訪問指導、発達支援などを実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・地域の実情に応じた各種母子保健事業を効果的・効率的に実施することにより、健やかに子どもを生み育てるための環境を整備します。</p>	<p>(事業の効果) ・安心して子どもを生み、健やかに育てる体制づくりを図ります。 ・時代の変遷とともに変化する子育ての問題を的確に捉え、保護者の育児不安の軽減と、子どもの心身の安らかな成長を支える育児環境の整備を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 赤ちゃん訪問協力員の高齢化に伴い、健康問題や家庭の事情により辞任される方が発生しています。こんにちは赤ちゃん訪問協力員の増員に向け養成すると共に、資質の向上に努めます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 平成25年度に赤ちゃん訪問協力員養成講座を開催し、6名の増員を図りました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 生後4ヶ月までの全戸訪問事業から要支援となる者は、「保護者の不安・負担」によるものが最も多く、更に保護者自身の体調・疾患等により支援を必要とするケースが増加しています。養育環境によっては虐待に発展するものもあり、早期支援の重要性が高まっています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	540	540	0
08	140	130	10
09	149	151	△2
11	898	897	1
12	113	115	△2
14	24	24	0
18	28	229	△201
19	87	73	14

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		15	02	03	01	06	00	安心こども基金事業費補助金	0	0	200
差引一般財源								0	1,979	△200	2,179